

6/20

その道が栄える者について、気をもんではならない。悪意を遂げようとする者に、いら立ちを覚えてはならない。この即席コミュニケーションの時代においては、あまりにも多くのニュースや情報がたやすく得られるため、あなたはいとも簡単に圧倒されてしまうだろう。邪悪な人々やそのたくらみについて耳にするだけでなく、その生々しい様子を見ることがあるだろう。この視覚的なイメージが脳内物質の分泌に強力なインパクトを与えるのだ。そのような残酷なイメージを日常的に取り込み続ければ、心配や恐れに取りつかれる可能性がある。

わたしはあなたに、世の中の出来事について祈り、そしてできる限り平和を追い求めてほしい。しかし、あなたに変えられることと、そうでないこととを見分けるのが非常に重要である。自分のコントロールする力が及ばないことについて気をもんでいるなら、エネルギーが枯渇し、落胆されるだけである。このように辛いことに意識を集中する代わりに、あなたの思考をわたしに定めるよう努めなさい。わたしはあなた

の味方として、あなたとともにいるのである。わたしにあって喜んでいなさい！

わたしが義なる神、すべてを知る神であることを思い出さない。わたしは最終的に、あらゆる悪を正す。だからわたしの臨在の前で静まっていなさい。わたしが事を行うのを待ち望みながら、揺るがない心でわたしに信頼していなさい。

【新改訳 2017】

詩篇 37:7

【主】の前に静まり耐え忍んで主を待て。その道が栄えている者や悪意を遂げようとする者に腹を立てるな。

ヘブル 3:1

ですから、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちが告白する、使徒であり大祭司であるイエスのことを考えなさい。

詩篇 37:3

【主】に信頼し善を行え。地に住み誠実を養え。

詩篇 37:4

【主】を自らの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをか

なえてくださる。